



# 平成19年度 事業計画書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

学校法人駒澤大学

---

# I. 学校法人駒澤大学の主な事業計画

## 1. 駒澤大学

### (1) 学部・学科等の新增設・増員

#### ① 平成19年度開設される学部及び研究科

- i. 経済学部現代応用経済学科（入学定員130人）
- ii. 医療健康科学研究科診療放射線学専攻修士課程（入学定員10人）

#### ② 平成19年度入学定員が増員する研究科・専攻

- i. 人文科学研究科修士課程仏教学専攻（10人）、歴史学専攻（5人）
- ii. 経済学研究科修士課程経済学専攻（5人）
- iii. 商学研究科修士課程商学専攻（10人）
- iv. 経営学研究科修士課程経営学専攻（5人） ※（ ）内は増員数

#### ③ 平成19年度開設準備（平成20年度開設予定）

- ・経営学部経営学科フレックスBを改組転換し「経営学部市場戦略学科(仮称)」の開設準備を行います。

### (2) 教育・研究・学生支援

#### ① 教育・研究活動

##### i. 情報教育の充実

- ・情報教育用マルチメディア教場システム、情報教育用コンテンツ作成支援システムを整備します。
- ・マルチメディア教育C A Iシステム、情報教育用パソコンシステムを導入します。

##### ii. 授業、カリキュラム改革

- ・シラバスデータベースの発展、教務部基幹システムの検証と改良を行います。

##### iii. 電子図書館の推進

- ・禅籍、研究紀要・論集・論文等の知的財産、貴重図書などの学術資料のデータベース化を継続拡充します。
- ・横断検索の機能性向上、新規データベースの購入、冊子からデータベースへの移行などを行います。

##### iv. 大学院生学会発表への助成

- ・国内外における大学院生の学会発表に対する助成を行います。

##### v. 法科大学院アカデミックアドバイザー制度の導入

- ・アカデミックアドバイザー制度を導入し、実務家による指導を強化します。

##### vi. 学術研究振興への助成

- ・社会的要請の強い学術研究に対して助成される「学術研究振興資金」への申請を行います。
- ・外部資金導入の積極的取り組みと、FD活動の効果的継続のため事務体制を強化します。

##### vii. 国際交流の推進・充実

- ・カイロ大学（エジプト）など新規協定校との締結、北京大学など既存協定校との交流充実を行います。
- ・JAFSA(国際教育交流協議会)を通じ、協定校の拡大を図ります。

## ② 学生支援

### i. 私費外国人留学生奨学金の拡充

- ・留学生の受け入れ増加に合わせ、奨学金を拡充します。

### ii. 就職支援・キャリア支援の強化

- ・学内企業説明会の拡大、インターンシップ採用枠の拡大促進、就職対策講座の充実、及びUターン支援を行ないます。

### iii. 留学支援の強化

- ・留学認定取得のためTOEFL®・TOEIC®講座を増設します。

### iv. 教育懇談会の充実

- ・大学の近況報告と学業・就職・学生生活の様子など保証人（ご父母等）にご理解いただき、親睦交流の充実を図ります。Uターン就職支援の説明会を併せて実施します。

## ③ 学生募集の強化

- ・受験生、受験生の家族、高校教員及び予備校講師などとの情報交換と情報収集を強化します。
- ・全学部統一日程入試、関東近県の高校教員対象の入試説明会を新たに実施します。

## (3) 施設設備の整備

### ① 駒沢キャンパス整備

- ・図書・厚生棟の建設（平成22年3月完成予定）
- ・6号館1階の学生食堂化改修工事
- ・8号館の耐震改修工事
- ・第3期周辺道路の整備工事
- ・アスベスト撤去工事

### ② 玉川キャンパス整備

- ・部室棟の建設（平成21年3月完成予定）
- ・弓道場の建設
- ・第2体育館の改修工事
- ・キャンパス西側道路の整備工事

### ③ ネットワークシステムのリプレイス

- ・KOMAnetネットワーク・サーバーシステムの運用性と安全性を備えた情報環境を整備します。

### ④ 事務用PCの新規リース

- ・機種機能向上、事務作業の効率化に合わせ入れ替えを実施します。

## (4) 管理・運営

### ① 事務組織の改革

- ・「総務部法人課」と「総合企画室」を改組し、「法人企画室」を新設します。
- ・「玉川校舎事務室」、「深沢校舎事務室(新設)」、「夜間事務センター(新設)」を独立組織として設置します。
- ・「法科大学院事務室」を、教務部に統合し「教務部教務課法科大学院係」を設置します。
- ・「内部監査室(仮称)」の設置準備を行います。

## ② 人事制度の改革

- ・職員研修制度の確立と評価システムを導入します。
- ・労務管理システムを導入します。

## ③ 第2号基本金の新設

- ・第2号基本金（講義・研究棟建設事業資産）を新設し、平成19年度から平成21年度まで事業費の先行組み入れを行います。

## ④ 収益事業会社の設立

- ・本法人の出資する事業会社を平成19年度内に設立します。

## ⑤ 広報活動の充実

### i. 駒澤大学ブランドの構築

- ・「駒澤大学125周年」のロゴマークを中心に各種媒体を利用し周知を図ります。

## ⑥ 相互評価・認証評価の公表

### i. 学部・大学院

- ・「財団法人大学基準協会」からの相互評価・認証評価結果を公表します。

### ii. 法科大学院

- ・「財団法人日弁連法務研究財団」からの法科大学院認証評価結果を公表します。

## (5) 地域社会との連携及び貢献

### ① 生涯学習の推進

#### i. 公開講座

- ・深沢校舎の最新の施設を活用しながら充実を図ります。

### ② 地域貢献

#### i. 法科大学院による法律相談の実施

#### ii. コミュニティ・ケアセンターによる各種セミナー・心理相談の実施

#### iii. 禅文化歴史博物館の展示・公開

- ・開館5周年の記念展示や図録等の刊行、記念品を作成します。

## 2. 苫小牧駒澤大学

### ① 学生募集の強化

- ・駒澤大学附属高校3校及び苫小牧市並びに地元各界との連携を緊密化し、学生募集を強化します。

### ② 社会人教育の充実

- ・社会人入学のための学費減免事業や苫小牧市内中心部でのサテライト教室授業を充実させます。

### ③ 奨学金の充実

- ・各種奨学金採用枠を拡充し、学生支援の充実と学生募集を強化します。

## 3. 駒澤大学高等学校

### ① 開校60周年記念奨学金制定

- ・開校60周年（平成20年度）を迎えることから、記念事業として奨学金制度を導入します。

## ② 施設設備の整備

i. 開校60周年（平成20年度）を迎えることから、記念事業として第3期校舎リニューアル工事を行い、教育環境を整備します。

- ・本館教室及び廊下の改修工事
- ・第1情報処理室照明器具改修工事

## ③ 募金事業

- ・教育施設、環境整備充実のため、継続的に募金を行います。

## 4. 駒澤大学附属岩見沢高等学校

### ① 生徒募集の強化

- ・生徒募集活動内容の充実を図り、学校案内の市内戸別配布や、岩見沢市広報への掲載を行います。

### ② カリキュラム改正

- ・魅力ある教育を行うため、カリキュラムを一新します。

### ③ 学校評価の実施

- ・教職員、保護者、生徒による学校評価を実施します。

### ④ 進学指導体制の強化

- ・受験指導講師の招聘、少人数による指導の徹底、教員の受験対策研修を実施します。

### ⑤ クラブ活動の強化

### ⑥ 地域行事等への積極的参加

- ・早朝坐禅会の実施、地元夏祭りや地域ボランティア運動へ参加します。

### ⑦ 施設の貸出

- ・岩見沢市や外郭団体に施設を貸し出し、有効活用します。

## 5. 駒澤大学附属苫小牧高等学校

### ① 高大一貫教育の推進

- ・苫小牧駒澤大学との連携を綿密に図り、大学進学率の向上に努めます。

### ② 施設設備の整備

- i. 校舎外構の緑化（植栽）工事
- ii. 防球ネットの増設

### ③ 募金事業

- ・開校40周年記念事業の一環として、教育施設等の拡充を図るため継続的に募金を行います。

## II. 学校法人駒澤大学の予算概要

### 平成19年度 学校法人駒澤大学 資金収支予算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(収入の部)

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
学生生徒等納付金収入	16,235,472	16,151,491	83,981
手数料収入	926,899	1,005,019	△ 78,120
寄付金収入	264,182	212,406	51,776
補助金収入	1,940,460	2,045,964	△ 105,504
資産運用収入	1,272,459	1,012,852	259,607
資産売却収入	2,140,000	2,846,800	△ 706,800
事業収入	94,243	86,097	8,146
雑収入	411,905	360,358	51,547
借入金等収入	4,000	1,304,000	△ 1,300,000
前受金収入	7,411,685	6,878,640	533,045
その他の収入	7,027,653	7,040,122	△ 12,469
資金収入調整勘定	△ 7,302,587	△ 7,851,828	549,241
前年度繰越支払資金	11,674,294	13,989,115	△ 2,314,821
<b>収入の部合計</b>	<b>42,100,665</b>	<b>45,081,036</b>	<b>△ 2,980,371</b>

(支出の部)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
人件費支出	12,357,125	12,126,652	230,473
教育研究経費支出	5,362,652	4,969,774	392,878
管理経費支出	1,164,133	1,330,141	△ 166,008
借入金等利息支出	160,627	155,265	5,362
借入金等返済支出	708,996	724,476	△ 15,480
施設関係支出	1,267,950	5,552,135	△ 4,284,185
設備関係支出	374,658	628,511	△ 253,853
資産運用支出	9,559,340	7,621,817	1,937,523
その他の支出	413,414	388,840	24,574
予備費	248,000	305,000	△ 57,000
資金支出調整勘定	△ 373,014	△ 395,868	22,854
次年度繰越支払資金	10,856,784	11,674,294	△ 817,510
<b>支出の部合計</b>	<b>42,100,665</b>	<b>45,081,036</b>	<b>△ 2,980,371</b>

※百円単位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

## 平成19年度 学校法人駒澤大学 消費収支予算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(消費収入の部)

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
学生生徒等納付金	16,235,472	16,151,491	83,981
手数料	926,899	1,005,019	△ 78,120
寄付金	265,532	223,284	42,248
補助金	1,940,460	2,045,964	△ 105,504
資産運用収入	1,272,459	1,012,852	259,607
資産売却差額	25,000	1,589,693	△ 1,564,693
事業収入	94,243	86,097	8,146
雑収入	411,905	360,358	51,547
<b>帰属収入合計</b>	<b>21,171,970</b>	<b>22,474,758</b>	<b>△ 1,302,788</b>
基本金組入額合計	△ 3,312,224	△ 4,548,224	1,236,000
<b>消費収入の部合計</b>	<b>17,859,746</b>	<b>17,926,534</b>	<b>△ 66,788</b>

(消費支出の部)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
人件費	12,151,862	11,849,525	302,337
教育研究経費	7,392,118	6,588,148	803,970
管理経費	1,436,316	1,536,782	△ 100,466
借入金等利息	160,627	155,265	5,362
資産処分差額	193,085	112,130	80,955
徴収不能引当金繰入額	0	953	△ 953
予備費	248,000	305,000	△ 57,000
<b>消費支出の部合計</b>	<b>21,582,008</b>	<b>20,547,803</b>	<b>1,034,205</b>
当年度消費支出超過額	3,722,262	2,621,269	
前年度繰越消費支出超過額	9,707,106	7,129,674	
基本金取崩額	0	43,837	
翌年度繰越消費支出超過額	13,429,368	9,707,106	

※百円単位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

### ○平成19年度 消費収支予算書の構成比率

